

社会資本総合整備計画

社会資本整備総合交付金

令和06年12月18日

計画の名称	高砂市における循環のみの実現（４）														
計画の期間	令和０７年度　～　令和１１年度（5年間）										重点配分対象の該当				
交付対象	高砂市														
計画の目標	下水道施設の効率的な整備や広域化・統廃合を行うことにより、持続可能な下水道事業の運営と良好な水環境の創造を推進する。														
全体事業費（百万円）	合計（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）		145	A	140	B	0	C	5	D	0	効果促進事業費の割合 C / （Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）		3.44	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R7当初）	（R9末）	（R11末）
1	計画期間中に実施する污水管渠の整備率を0%（R7）から100%（R11）に増加させる。			
	污水管渠の整備率 目標値（％）＝ 計画期間中における污水管渠の整備延長（m） / 計画期間中における污水管渠の総整備延長（m）（440m）	0%	90%	100%
2	計画期間中に実施する広域化・統廃合事業の進捗率を0%（R7）から100%（R11）に増加させる。			
	広域化・統廃合事業の進捗率 目標値（％）＝ 計画期間中における広域化・統廃合事業（広域化・統廃合に係る基本設計までの実施）の進捗率	0%	100%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
水道・下水道事業	A07-001	下水道	一般	高砂市	直接	高砂市	管渠（ 污水）	新設	污水管渠整備（高砂・伊 保・北浜・加古川流域下 水道下流処理区）	污水管渠整備（L=約440m）	高砂市	■	■	■	■	■	100		-	
	A07-002	下水道	一般	高砂市	直接	高砂市	-	新設	広域化・統廃合事業	広域化・統廃合の基本設計等	高砂市		■	■			40		-	
												小計						140		
											合計						140			

C 効果促進事業																																	
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況														
		一体的に実施することにより期待される効果																															
		備考																															
水道・下水道事業	C07-001	下水道	一般	高砂市	直接	高砂市	-	新設	下水道事業広報活動	パンフレット・広報誌作成等	高砂市	■	■	■	■	■	5		-														
		本計画の目標を実現するため、基幹事業と一体となって広報啓発活動を行うことで、その効果を一層高める。																															
												小計						5															
												合計						5															

事前評価チェックシート

計画の名称： 高砂市における循環のみちの実現（４）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性 １）上記計画（総合計画、生活排水処理計画、都市計画等）との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性 ２）下水道の諸計画との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性 ３）関連する諸計画と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 １）地域の課題を踏まえて目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 ２）必要性という観点から事業内容、整備箇所の位置づけが高い。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と定量的指標の整合性 １）目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性 １）指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性 １）指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性 ２）目標及び事業内容と計画区域等との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 １）十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 ２）事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 １）計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 ２）関連する関係機関等の調整が図られている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運 １）事業実施に向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運 ２）計画について住民等との間で合意が形成されている。	○

計画の名称	高砂市における循環のみちの実現（４）		
計画の期間	令和７年度～令和１１年度（５年間）	交付対象	兵庫県高砂市

【汚水】

